

『昆虫探検図鑑1600』正誤表 (2018年2月4日現在)

現在、判明している重要な誤りについて掲載しています。お詫びして訂正いたします。

掲載日	ページ	項目	誤	正
18. 2. 4	P.212	0971 オオクチキムシ	写真は、オオクチキムシではなくキマワリと思われれます。オオクチキムシは、こちらの写真のように複眼がより小さく、脚の腿節端部が黒ずみます。  オオクチキムシ(奈良県生駒市 2002.3.17)	
18. 2. 4	写真検索 マトリックス ①裏	コウチュウ・カメムシ型 Mサイズ 3列目の上から3コマ目	写真は、オオクチキムシではなくキマワリと思われれます。	上の項に掲載している写真が正しいオオクチキムシです。
16. 4. 9	P.150	0683 ハラナガツチバチ  ※15.4.6付で掲載していた内容を修正しました。	(和名)ハラナガツチバチ (学名) <i>Campsomeris schulthessi</i> (時期)8-11月	(和名)シロオビハラナガツチバチ (学名) <i>Megacampsomeris schulthessi</i> (時期)3-11月 ※ハラナガツチバチは旧和名です。
16. 2.13	P.165	0738 ルリモンハナバチ	(体長)7-10mm (時期)5-9月	(体長)13-14mm (時期)8-11月
16. 1.20	P.140 P.141	0631~0639 シリアゲムシ目全種の大きさ表記	体長	前翅長
15.12. 7	P.132	0592 ヒゲナガアリスアブ	(和名)ヒゲナガアリスアブ (学名) <i>Microdon macrocerus</i> (体長)12-15mm (時期)5-6月 (分布)北海道・本州 (見つけやすさ) 北海道 △ 本州東部 △ 本州西部 △ 四国・九州以南 × (解説文) 胸部の毛は橙褐色で、腹部の毛は白色。 触角がやや長い。	(和名)アリスアブ (学名) <i>Microdon japonicus</i> (体長)11-14mm (時期)4-6月 (分布)本州・四国・九州 (見つけやすさ) 北海道 × 本州東部 △ 本州西部 △ 四国・九州以南 △ (解説文) 暗銅色で、灰白色～淡褐色または橙褐色の短毛がある。
15.12. 7	写真検索 マトリックス ②表	ハチ・ハエ・トンボ型 Mサイズ 11列目の上から3コマ目	0592 ヒゲナガアリスアブ	0592 アリスアブ
15. 4. 6	P.151	0684 キンケハラナガツチバチ	(学名) <i>Campsomeris prismatica</i>	(学名) <i>Megacampsomeris prismatica</i>
15. 1. 3	P.310	1441 エダナナフシ	中央下の写真は、エダナナフシ♂ではなくナナフシ(ナナフシモドキ)♂です。 エダナナフシ♂は、こちらの写真のようにもっと長い触角をもちます。  エダナナフシ♂(奈良県御所市 2013.9.25)	
14. 8. 4	P.34	0075 コヒョウモン	上の写真(翅を開いている写真)は、コヒョウモンではなくヒョウモンチョウ♂です。 コヒョウモンは、こちらの写真のように前翅の外縁がもっと丸みを帯びます。  コヒョウモン♀(長野県諏訪市 2009.8.5)	
14. 8. 2	P.10	ササキリ♀の部位名称	胸部	腹部